

- 問1 日本の諸地域の産業に関する統計において、製造品出荷額のうち化学工業が約1兆6458億円に達しており、農業的な指標に比べて工業の規模が極めて大きいという特徴を持つ県はどこですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 愛媛県

2. 徳島県

3. 香川県

4. 山口県
- 問2 地図上で広島県西部の沿岸に位置し、中国・四国地方最大の人口を有する都市の特徴として、最も適切なものはどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）
1. 四国地方最大の都市であり、夏目漱石の小説の舞台としても知られる。

2. 地方中枢都市として、政府の出先機関や企業の支店などが集中している。

3. 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋の起点があり、交通の結節点となっている。

4. 政令指定都市に指定されており、日本三名園の一つである後楽園がある。
- 問3 ある県の農業産出額の内訳をみると、総額約4409億円のうち、野菜が約1611億円と最も大きな割合を占めており、次いで畜産が約1340億円となっています。一方で果実は約111億円にとどまっています。この統計が示す高知県の農業的特徴について、正しい説明はどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 広大な平野を利用した大規模な機械化により、米を主産物として野菜と組み合わせている

2. 大都市に近い立地を活かしてコマツナなどの鮮度が重要な野菜を生産し、産出額を高めている

3. 高冷地の冷涼な気候を活かしてレタスなどの収穫時期を遅らせることで、野菜の産出額を高めている

4. 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている
- 問4 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の交通手段の変化をまとめた統計において、かつて主要な移動手段であった船舶の利用割合が激減し、代わって自動車の利用が急増して全体の過半数を占めるようになりました。このような交通の変化をもたらした最大の要因として、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）
1. 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと

2. 四国全域を網羅する新幹線網が完成したことにより、鉄道と自動車の連携による移動が普及したこと

3. 格安航空会社（LCC）の参入によって航空機の利用料金が下がり、船舶から航空機への転換が進んだこと

4. 環境保護の観点から瀬戸内海での大型船舶の航行が厳しく制限され、物流の主役がトラックへ移行したこと
- 問5 広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）
1. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。

2. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。

3. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。

4. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。
- 問6 山口県の瀬戸内海沿岸部に石油化学コンビナートが建設され、化学工業が発展した理由について述べた文として、地理的な背景や産業の仕組みをふまえたものを選びなさい。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
1. 高速道路網の整備が進んでいるため、原料の輸送や製品の配送を内陸部の消費地へ向けて迅速に行う必要があったため

2. 広大な塩田跡地が広がっており、化学工業に欠かせない原料である塩が安価に大量に供給される環境にあったため

3. 瀬戸内海特有の温暖で降水量が少ない気候が、精密な化学製品の品質管理や屋外施設の維持に最も適していたため

4. 原料となる原油を大型船で輸入し、製品を効率よく運び出すために、水深の深い港をもつ臨海部が有利であったため
- 問7 瀬戸内地域の気候は、年間を通じて温暖で降水量が少ないことが特徴です。このように降水量が少なくなる地形的・気候的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 大阪府公立入試 類似）
1. 標高の高い内陸盆地に位置しており、海からの湿った空気が届く前に周囲の斜面で雨を降らせてしまうため。

2. 北を中国山地、南を四国山地に挟まれており、夏と冬の季節風がそれぞれの山地によってさえぎられるため。

3. 日本海を流れる対馬海流の影響を強く受け、湿った空気が上昇する前に山地を越えて乾燥した風が吹き込むため。

4. 冬にシベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、高い山脈にぶつかることなく直接吹き抜けるため。
- 問8 瀬戸内海沿岸の地域では、北側の中国山地と南側の四国山地によって季節風がさえぎられる影響で、年間を通して降水量が少ないという特徴があります。このような気候条件のもと、農作物を育てるための水を確保する目的で、古くからこの地域で数多く作られてきた施設は何と呼ばれますか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
1. ため池

2. 干拓地

3. 輪中

4. 遊水地
- 問9 香川県の小豆島を含む瀬戸内地方では、日本海側や太平洋側の地域と比較して年間降水量が著しく少なく、約1000mm程度にとどまります。このような気候特性が生じる理由として、地形と風の影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 奈良県公立入試 類似）
1. 黒潮の影響で海水の蒸発は盛んだが、周囲の標高が高い山地に雲が阻まれて内海まで届かないため。

2. 梅雨の時期に前線が停滞せず、周囲の山地を越えてきた乾燥した下降気流が一年中吹き続けるため。

3. 夏に発生する台風の進路から常に外れる位置にあり、湿った空気が山地を越えて流れ込むことがほとんどないため。

4. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られ、乾いた空気が流れ込むため。
- 問10 本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. 鈴鹿山脈

2. 奥羽山脈

3. 中国山地

4. 四国山地
- 問11 島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。

2. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。

3. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。

4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。
- 問12 鳥取県の農業について述べた次の文のうち、産出額の構成とその背景について説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 大都市に近い立地を活かし、キャベツやレタスなどの近郊農業が産出額の半分以上を占める。

2. 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。

3. 瀬戸内海の温暖な気候と傾斜地を活かした、レモンやみかんなどの果実栽培が中心である。

4. 干拓によって得られた広大な平地を利用した、大規模な稲作が中心となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 山口県	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に周南市、宇部市、岩国市などの沿岸部に石油化学コンビナートが形成されています。そのため、県全体の製造品出荷額において化学工業が占める割合が非常に高く、農業産出額などと比較しても工業中心の産業構造であることがわかります。
問2	答え 2 地方中枢都市として、政府の出先機関や企業の支店などが集中している。	問題文が指す都市は広島市である。広島市は中国・四国地方の地方中枢都市であり、行政機関や企業の支社が集まっている。後楽園があるのは岡山市、四国最大で小説の舞台（『坊っちゃん』）として知られるのは松山市、瀬戸大橋の本州側の起点は岡山県倉敷市であるため、他の選択肢は誤りである。
問3	答え 4 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている	高知県の農業は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を最大限に活用している点が最大の特徴です。統計データにおいて、果実よりも野菜の産出額が圧倒的に多いのは、ピーマンやなすなどの促成栽培が極めて盛んであるためです。同じ四国地方でも、愛媛県などは果実（かんきつ類）の割合が高くなるため、統計上の違いに注意が必要です。
問4	答え 1 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと	1988年の瀬戸大橋開通を皮切りに、神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート（しまなみ海道）といった本州四国連絡橋が次々と整備されました。これにより、それまで船舶に頼っていた本州への移動が、自家用車や高速バス、トラックなどの自動車中心へと劇的に変化しました。この変化は「陸続き」になったことによる利便性の向上を象徴しています。
問5	答え 4 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問6	答え 4 原料となる原油を大型船で輸入し、製品を効率よく運び出すために、水深の深い港をもつ臨海部が有利であったため	化学工業、特に石油化学は原料の大部分を海外からの輸入に依存しています。大型タンカーが接岸できる深い港湾をもち、さらに加工した製品を国内外へ大量に輸送できる瀬戸内海沿岸の立地は、生産コストと物流の両面で大きな利点がありました。このように、関連する工場が集まってパイプラインで結ばれるコンビナートが形成されることで、効率的な生産が行われています。
問7	答え 2 北を中国山地、南を四国山地に挟まれており、夏と冬の季節風がそれぞれの山地によってさえぎられるため。	瀬戸内の気候が乾燥する最大の要因は、二つの山地に挟まれた地形にあります。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にさえぎられ、それぞれの山脈の風下にあたる瀬戸内地域には乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問8	答え 1 ため池	瀬戸内の地域は、夏は四国山地、冬は中国山地が湿った空気を遮るため、雨が非常に少ない地域です。大きな河川も限られているため、稲作などに必要な農業用水を確保するために雨水を貯めておく「ため池」が発達しました。特に香川県の讃岐平野などには、現在も数多くの池が点在しています。
問9	答え 4 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られ、乾いた空気が流れ込むため。	瀬戸内地方は北側に中国山地、南側に四国山地が位置する。冬は日本海側から吹く湿った北西の季節風が中国山地で遮られ、夏は太平洋側から吹く湿った南東の季節風が四国山地で遮られる。それぞれの風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山地の間にある瀬戸内地方には湿気が取り除かれた乾いた空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なくなる。
問10	答え 3 中国山地	中国地方の中央部を東西に走るこの山地は、比較的なだらかな山々が連なっているのが特徴です。この山地が障壁となることで、日本海側と瀬戸内側で異なる気候特性が生じます。
問11	答え 4 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問12	答え 2 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。	鳥取県の農業産出額において、畜産は全体の58.1%を占める主要な部門です。これは、大山の周辺に広がる緩やかな傾斜地や広大な土地が、家畜の飼育や牧草地として適しているという地理的条件に基づいています。一方で、米（12.5%）、野菜（10.8%）、果実（7.9%）などの割合は畜産に比べると低くなっており、全国的に見ても畜産に特化した産出構造を持っているのが特徴です。